

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007
FAX03-3261-5453

民意を反映する選挙制度実現
比例定数削減反対！ 運動情報

第 453 号 本号 5 号

2014 年 6 月 21 日（土）

集団的自衛権行使容認 「月内合意」、「7月1日閣議決定」の報道 公明党への脅しは国民への脅し、公明党をだましても国民はだまされません！！

NHK は 21 日のニュースで「自民党は集団安全保障措置としての武力行使も可能にすることを提案しましたが、閣議決定の文案にもりこむことには、必ずしもこだわらない考え」「公明党内には、自民党の提案への反発などがあるものの、執行部は集団的自衛権の講師容認について来週中の自民党との合意も視野に、丁寧に党内の意見集約をはかることにしている」と報じています。

また毎日新聞 21 日付では、「政府・自民党は、集団的自衛権の行使を容認する憲法の解釈の変更を 6 月中に公明党と合意し、7 月 1 日に閣議決定する調整に入った」として

国民的反撃は確実に効いている

「高いハードル」を公明党に突きつけ、脅したうえで着地点をさぐる作戦に国民はだまされません。「限定」などを口にしなければならないこと自体、安倍政権が受身に立っている「あかし」です。国会終了後も閣議決定をゆるさない攻勢的な運動を進めましょう。

閣僚、公明党議員へファックスを送り続けましょう

全国どこでもできる活動—閣僚と公明党議員にファックスを送りましょう。ファックス番号と例文を再掲します。一覧表（PDF）を添付します。

安倍内閣閣僚一覧

2014年5月30日現在

注：大臣職名／氏名（ふりがな）／議員会館名（①は第①議員会館、②は第2議員会館）・
室番号／Fax 番号）

衆議院第1議員会館：〒100-8981 千代田区永田町2-2-1

衆議院第2議員会館 〒100-8982 千代田区永田町2-1-2

参議院議員会館 〒100-8962 千代田区永田町2-1-1

◇内閣総理大臣

安倍 晋三（あべ しんぞう）

衆院①1212 Fax03-3508-3602

◇財務大臣 内閣府特命担当大臣(金融) デフレ脱却・円高対策担当

麻生 太郎 (あそう たろう)

衆院①301 Fax03-3501-7528

◇総務大臣 内閣府特命担当大臣(国家戦略特別区域地方分権改革) 地域活性化担当
道州制担当

新藤 義孝 (しんどう よしたか)

衆院①801 Fax03-3508-3313

◇法務大臣

谷垣 禎一 (たにがき さだかず)

衆院②210 Fax03-3597-0895

◇外務大臣

岸田 文雄 (きしだ ふみお)

衆院①1222 Fax03-3591-3118

◇文部科学大臣 教育再生担当 東京オリンピック・パラリンピック担当

下村 博文 (しもむら はくぶん)

衆院②622 Fax03-3597-2772

◇厚生労働大臣

田村 憲久 (たむら のりひさ)

衆院①902 Fax03-3502-5066

◇農林水産大臣

林 芳正 (はやし よしまさ)

参院1221 Fax03-3508-2376

◇経済産業大臣 内閣府特命担当大臣(原子力損害賠償支援機構) 原子力経済被害担当
産業競争力担当

茂木 敏充 (もてぎ としみつ)

衆院②1011 Fax03-3508-3269

◇国土交通大臣 水循環政策担当

太田 昭宏 (おおた あきひろ)

衆院①909 Fax03-3508-3519

◇環境大臣 内閣府特命担当大臣(原子力防災)

石原 伸晃 (いしはら のぶてる)

衆院①824 Fax03-3593-7101

◇防衛大臣

小野寺 五典 (おのでら いつのり)

衆院②715 Fax03-3508-3912

◇内閣官房長官 国家安全保障強化担当

菅 義偉 (すが よしひで)

衆院②1113 Fax03-3597-2707

◇復興大臣 福島原発事故再生総括担当

根本 匠 (ねもと たくみ)

衆院②1213 Fax03-3508-3312

◇国家公安委員会委員長 拉致問題担当 国土強靱化担当 内閣府特命担当大臣(防災)

古屋 圭司 (ふるや けいじ)

衆院②423 Fax03-3592-9040

◇内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策科学技術政策 宇宙政策）情報通信技術（IT） 政策担当 海洋政策・領土問題担当

山本 一太（やまもと いちた）

参院609 Fax03-3508-2281

◇女性活力・子育て支援担当 内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全少子化対策 男女共同参画）

森 まさこ（もり まさこ）

参院924 Fax03-6551-0924

◇経済再生担当 社会保障・税一体改革担当内閣府特命担当大臣（経済財政政策）

甘利 明（あまり あきら）

衆院②514 Fax03-3502-5087

◇行政改革担当 国家公務員制度担当 クールジャパン戦略担当 再チャレンジ担当内閣府特命担当大臣（規制改革）

稲田 朋美（いなだ ともみ）

衆院②1115 Fax03-3508-3835

【各大臣へのファックス文案】

「集団的自衛権行使容認の閣議決定をしないでください。海外で武力行使ができるようにすることは国のあり方を根本的に変えることです。私は絶対に反対です。憲法を壊さないでください。憲法を遵守してください」（+思いの一言）

公明党国会議員への要請文例

下記は公明党国会議員への要請文例です。別添の議員一覧を活用しファックスなどで要請を強めましょう。

公明党

様

2014年6月 日

氏名

住所

集団的自衛権行使を容認する解釈改憲の閣議決定を絶対に認めないでください

報道では、公明党が「閣議決定原案」に妥協しつつあり、「部分修正で合意の方向」とされています。本当にそれでいいのでしょうか？

高村正彦自民党副総裁が6月13日の与党協議で示した武力行使の「新3要件」は、無限定の「他国」への武力攻撃の発生を、武力行使の条件に組み込み、「おそれ」という言葉によって政府に戦争突入のフリーハンドを与える恐るべき内容です。その根拠とされる1972年政府見解は、集団的自衛権の行使は「憲法上許されない」ことを結論づけたもので、すり替え以外の何物でもありません。こうした誰にも分かるごまかしを、公明党は追認して閣議決定に応じてしまうのでしょうか。

山口那津男公明党代表が5月20日の記者会見で、「人の生き死にに関わる集団的自衛権の問題に関して、取り引きで安易に妥協することはあり得ない」と明言されてから、まだ1カ月しかたっていません。

立憲主義と平和主義、そして民主主義を踏みにじる安倍首相の暴走に、集団的自衛権問題での与党協議で発言できるのは、公明党であることは言うまでもありません。「政権与党の座」と「平和」を置いた「てんびん」が目前にあります。もし公明党のみなさんが選択を誤れば国民の厳しい目にさらされることになります。

私は主権者として、公明党のみなさんに呼びかけます。今こそ、安倍首相に堂々と対峙してください。歴史に禍根を残すような妥協を絶対にしないでください。日本国憲法を守る立場から、集団的自衛権の行使を容認する解釈改憲の閣議決定を絶対に認めないでください。憲法9条をこわさないでください。

公明党国会議員名簿（ファックス番号付）は別添文書